広報
いまかね
1997（平成９年）
9月号
No.464



今金町成人祭　　成人おめでとうございます

自治制施行100年記念祝賀会
今金町体育協会創立50年記念

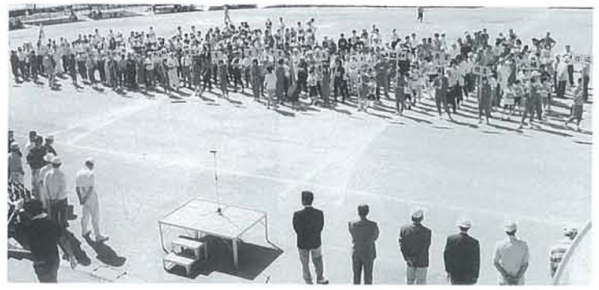
全町民をあげてお祝い

自治制施行100年記念祝賀会と今金町体育協会創立50年記念をあわせて第42回町民体育祭が7月20日、今金小学校のグラウンドで行われ、町民を挙げてお祝いをしました。

昭和22年に設立された体育協会は、各種スポーツ団体の育成や支援を行い、町民の体力づくり、健康づくりなど体育の振興を図り半世紀を迎えました。また、自治制施行100年記念の祝賀会を兼ねて行われました。

町民体育祭は、白岩利勝会長のあいさつの後、体育振興の功労者に対して感謝状の贈呈や町内会自治会31チームと札幌今金会が参加し玉入れや特別リレー、男女別の年齢別リレーなどの競技が行われ熱戦が交わされていました。

午後からは、祝賀会がはじまり村本町長のあいさつの後、町内会自治会で用意した昼食で多少のお酒もはいり、会場内は盛り上がっていました。



また、札幌今金会井口健会長より100年の記念に梅の木100本が送られました。

アトラクションでは、今金小学校のカラガード隊の行進、100年記念協賛事業でもある檜山管内第2回よさこいソーラン檜山大会が行われました。

よさこい大会は、第1部は今金小学校グラウンド、第2部は今金小学校から役場までの町内パレードが行われ、全道大会で優勝したア・ラコレッテ四プラをはじめ、函館市、七飯町、積丹町、檜山管内から13チームが参加し、沿道に詰め掛けた観衆に華麗な踊りを披露しました。























体育祭結果表

優勝	八束
2位	神丘
3位	南町
4位	豊田
5位	高美町
6位	大和南
7位	末広町
8位	農村
8位	金原
8位	種川
11位	御影
12位	寒昇
13位	大和北
14位	中里
15位	栄町
16位	南栄町
17位	花石
18位	本町
19位	緑町
20位	曙町
20位	日の出町
22位	八幡町
23位	昭和町
24位	商工団地
25位	東町
26位	トマンケシ
27位	旭町
28位	美利河
29位	日進
30位	住吉
31位	札幌今金会
32位	光台

第2回YOSAKOIソーラン檜山大会
沿道の観衆を魅了











第2回YOSAKOIソーラン檜山大会の参加チーム名

・天の川（上ノ国町）
・けっぱれあっさぶ（厚沢部町）
・江差追分かもめ会（江差町）
・キラめくぞ熊石（熊石町）
・どいつもこいつも奥尻人（奥尻町）
・瀬棚気合一本（瀬棚町）
・乙部館の岬（乙部町）
・よさこい倶楽部（今金町）

招待チーム名

・ア・ラコレッテ四プラ（札幌市）
・あかまつ華舞樹（七飯町）
・踊魂いさり火（函館市）
・ヤーレンソーラン積丹町（積丹町）
・よさこいSA—KOIもり（森町）

ジャンボ風車よってこの祭り
—牛肉などに舌鼓—



今金町観光協会（水野進会長）では7月19日、デ・モーレン広場で今金町産業まつりジャンボ風車よってこい祭りを盛大に行いました。

祭りでは、本町の黒毛和牛と新鮮野菜などをジャンボコンロで焼いたり、また、農協青年部によるタイムサービスが行われ、今金産の野菜、牛乳などが配られました。

各種アトラクションでは、牧草ロールころがしの競技が行われ、崩れ、ぶつかったりと迫力ある熱戦が繰り広げられ、神丘黎明太鼓、よさこいおどりが披露されました。

この日、100年記念事業として、札幌今金会のふるさと訪問ツアー一行73人が来町し、町内の観光地などを視察後、会場に訪れ突然出会った人と久しぶりの会話を弾ませていました。





ピリカ夏まつり「水と緑が調和した豊かなくらし」





会場にマッチした
大橋純子さんのコンサート

ピリカ夏まつり実行委員会（今金町長村本光夫実行委員長）が主催で7月27日、ピリカダム下の会場で大勢の人が訪れ盛大に行われました。

この実行委員会は、建設省、林野庁、後志利別川流域の瀬棚町、北檜山町、今金町の合同の第3回北海道森と湖に親しむ集い、後志利別川清流保護の会主催の後志利別川清流まつり、クアプラザピリカ主催の第2回美利河温泉まつり、今金町100年記念事業が一体となって実施されたものです。

会場は、お化け屋敷、ミニ四駆レース、スキッドカーレーシング、ダム見学、木工の手作り体験コーナー、ヤマベのつかみどりなど、また、特設ステージでは、狩場太鼓、メガレンジャーショーと歌手大橋純子さんのレイクコンサートも行われ、大勢の人を魅了していました。

当日、霧雨にもかかわらず、約3千500人が訪れ、数多くのアトラクション、イベントを楽しみました。

この日、ピリカボート場がオープンし、ジェットスキーの愛好家らがテクニックを披露していました。

ヤマベのつかみ取り



ボリショイサーカス
華麗なステージを披露



ボリショイサーカス公演実行委員会が主催で8月17日、総合体育館で公演が行われました。

この事業は、今金町100年記念事業として実施され、共催のAコープ今金店と今金町商工会が前売り券の発売をし、町内の小中学生や光の里学園生、高等養護学校生が招待され、2回の公演で町内外から約3000人が華麗なステージを観覧しました。



ステージでは、ロープや鉄製の輪を使ったアクロバットや熊の曲芸、キオの大魔法団などや、ショーの合間にはコントが行われ観客が出演し、会場を沸かせ見物人を楽しませていました。

大雨で各地区で大きな被害

台風11号から変わった温帯低気圧の影響で8月9日から10日まで、降り続いた雨が道南地方などに大きな被害を与えました。

本町では、河川の氾濫、道路の一部決壊、農作物の冠水、家屋の床下浸水など多くの被害がありました。

被害に遭われた方々のお見舞いを申し上げます。

町所管被害状況は、次のとおりです。（8月26日現在）

◎建設課
- ○道路被害　80件
- ○河川被害　11件
- ○その他被害　8件

◎耕地課
- ○農道、水路被害など　54件

◎農林課
- ○水稲被害　44件
- ○畑被害　116件
- ○林道被害など　35件

◎その他
- ○施設被害など　5件

なお、この度の大雨で町道の路肩などが弱くなっていますので、通行にはご注意願います。また、町維持係では、道路パトロールをし、現場の把握に努めているところですが、危険な箇所がありましたら連絡くださるようご協力をお願いします。

※建設課維持係　☎2－0111



▲早出しイモが水に！



▲豊田地区利別川増水のため

◀田代川増水土のう積みの様子



▶金原地区土砂崩れ

平成９年10月１日

就業構造基本調査にご協力ください。

この調査は、我が国の就業・不就業の実態を明らかにし、雇用対策など社会・経済政策の基礎資料を得ることを目的として実施するものです。

統計的手法によって選ばれた15歳以上の方が対象となります。



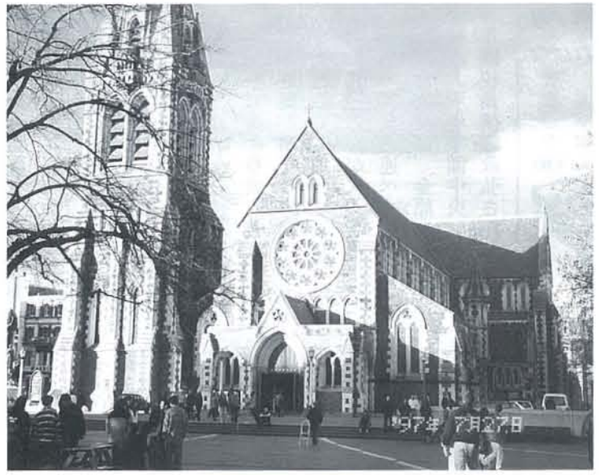
中学生ニュージーランドへ
―第３回中学生派遣事業―

平成９年度ペガサスの翼、第３回の派遣事業が7月26日～8月5日（現地滞在9日）まで行われ、中学3年生10名と引率者2名でニュージーランドのクライストチャーチ市を訪問しました。

クライストチャーチ市では、市長への表敬訪問、バーンサイド高校での授業、地元生徒宅でのホームステイなど国際交流を図ってきました。

この事業は、他国の文化や習慣などを学び、そこに生活する人々との交流を図り、ふるさとを見つめる機会として実施しているものです。

９月号では、引率者の青年会議会長の内藤弘充さんより訪問した感想を載きましたので紹介します。



『ペガサスの翼第３回中学生派遣事業』を終えて

今金町青年会議会長　**内　藤　弘　充**

8月5日、私達12名は事故なく研修を終え元気に帰国することができました事をここに報告し、御協力頂いた各団体・関係諸氏の皆さんにまず最初にお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

さて、今回も前年度までと同様ホームステイを中心に様々な交流を行ってきました。バーンサイド・ハイの先生達、ホストファミリー、そして生徒達は自分が以前感じたときと同じく優しくて、陽気で、大人も無邪気でとても楽しく数日間を過ごすことができました。最初は戸惑っていた生徒達も時間が経つにつれ本来の自分を取戻し、午後にはもう数年来の友人のように会話する姿には言葉の壁は感じられませんでした。「英会話」が彼らにとって一番の不安であった筈なのに、それすら忘れてしまうほどの雰囲気を感じ取っていたのでしょう。もちろん１００％の意志の疎通は有り得ませんが、お互いが向き合って笑顔を交わすことがすべての始まりであり、英会話上達の第一歩であると考えています。相手が日本語を話せる場面もまさに同様で「気持ちを伝えようとする努力と聞く姿勢」が大切だという事を生徒達は無意識のうちに身につけていったのかもしれません。

最終日のオークランドで添乗してくれたガイドさんは18歳まで日本に住んでいたそうで日本人は見慣れているとのこと。その彼女が私に聞きました。「彼らは高校何年生ですか？」と。「いや、中学3年生ですよ」と答えるととても驚いて「大人っぽく見えますね」と感心していました。つまりホームステイや授業を通じて交流した事が彼らを内面から成長させたんだなぁ、とその時一人でほくそ笑むと共にこの事業の重要性も再確認させられるエピソードでした。僅か一週間程度、たったの一週間程度の交流もそれに臨む姿勢いかんによって楽しくもなり、本当の家族とさよならするかのような別離の朝を体験した彼らは着実に一歩成長しているのは間違いありません。真夏の日本から真冬のN・Zへの旅は若干の不安さえ覚えますが、気温の低さが逆に人恋しさを募らせ真摯な態度で温かい交流ができたのかもしれないと今は思います。

私達12名はこの感動をいつまでも忘れず、交流によって培われた絆をより多くの町民の皆さんに還元したいと思っています。



平成９年度成人祭

町、教育委員会、成人祭実行委員会が共催となって８月13日、町民センターで今金町成人祭が行われました。

式では、成人を迎えた52人と来賓33人が出席し、鉢呂衆議院議員、中野町議会議長、本間教育長より成人者にお祝いの言葉が贈られ、新成人者を代表して田畑和郁さん、白山美代子さんが決意を新たに誓いの言葉を述べました。

記念講演は、金原出身の学校法人羽場学園中央ゼミナール副校長伊藤政弘さんが「20歳の皆さんへ贈ることば」の講演が行われ、終了後、軽食を取りながらお祝いをしました。



20歳以上の学生さん

あなたも国民年金の強制加入者です

これまで任意加入だった20歳以上の学生も、第１号被保険者として、必ず国民年金に加入しなければならなくなっています。

保険料納付額…月額12,800円（平成９年度）



学生の保険料免除制度

学生にとって、保険料の負担が重くなりすぎないように、特別な免除制度が設けられています。

同居か別居か、国公立の学生か私立かにより、免除となる親の所得基準額が定められています。

ただし、学生本人に所得税が課税されているときは、免除されません。

くわしくは、国民年金窓口までご相談下さい。

学生時代に免除を受けても、後から追納（10年前までさかのぼれます）すれば、将来満額の老齢基礎年金が受けられます。



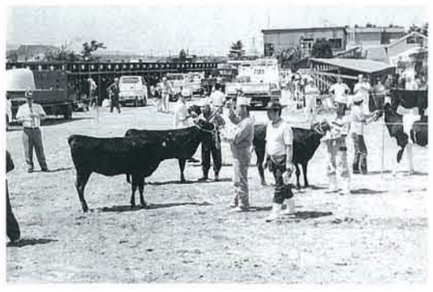
容姿を競いあう 第34回今金町畜産共進会開催

町主催で７月23日、第34回今金町畜産共進会が開催しました。

この共進会は、優良家畜の増殖と品質の改良を図るなど、畜産振興を目的として行われ、日頃から手塩にかけた馬、肉用牛、乳用牛、１００頭あまりが出陳されました。

審査では、出陳された馬、牛の体形のバランス、飼育状況などが入念にチェックされ、出陳者の緊張するなか各部門の審査講評が行われました。

各部門の最高位は次のとおりです。（敬称略）



▲馬の部

◎馬の部　ノブヒメトップ
出陳者　河島藤雄

▲肉用牛の部

◎仔子の部　第７いとふく
出陳者　野田定雄

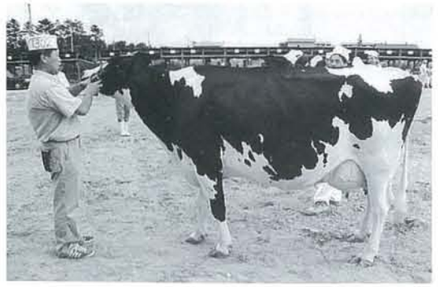
◎**未経産の部**　あまやま７
出陳者　天井秀光

◎**経産の部**　さつき
出陳者　野田定雄

▲乳用牛の部

◎未経産の部
シャインメイル　エースレイダー
出陳者　安藤輝雄

◎経産の部
クイーンランド　ピューゼット　ビューティー
出陳者　天沼　寧





24時間メッセージコンサート 愛指令ランド

がんばるべや実行委員会（大倉寮一委員長）では７月26、27日の両日にわたり第３回24時間キャンプ&ライブを神丘の愛指令ランドで開催しました。

丸太作りのステージでは、近隣町をはじめ、函館や青森、滝川などから36のアマチュアバンドが参加し、次々と熱のこもった演奏を披露しました。

また、会場では、カヌー遊び、フリーマーケットなどの出店がされ、今金名産の男爵芋の塩煮、１００人分のジャンボお好み焼きなどが訪れた人に振る舞われました。26日の夜には、ホタルの鑑賞会も行われました。

委員会では、まるい地球の片隅から世界中の子供たちへ愛と希望を発信したいと大きな願いを込めて実施しています。

第８回在宅支援教室開催 「困った時役に立つ保健福祉サービス」

特別養護老人ホーム豊寿園（吉田論園長）では、町職員の藤田在宅介護支援センター長を招いて７月31日、種川地区などの36人が参加し第８回在宅支援教室を開催しました。

講演では、総合福祉施設の各種サービスについての説明と「としべつ」を案内したビデオが上映され、参加された方々は熱心に聞き入っていました。

今回は、思わぬ病気等で自分が介護を受けることになったり、または、家族の介護をしなければならない立場になったときのためのサービスや利用方法を学ぶため開催したものです。



無料法律、調停相談のお知らせ

と　き）　10月７日（火）
午前10時から午後4時まで

ところ）　丸井今井デパート７階特設会場
函館市本町32番15号

＊　金銭、売買、土地建物、サラ金信販関係、交通事故による損害賠償、夫婦・親子・親族間の問題など、身近なもめごとについて弁護士と調停委員が御相談に応じます。
（相談の秘密は守られます。）

＊　詳しいことは、函館家庭裁判所総務課（0138－42－2151内線353）にお問い合わせください。

交通遺児などへの育成資金の貸付けについて

◇**対象者**　自動車事故で働き手が亡くなったり、重度の後遺障害が残ったりして生活にお困りのご家庭の０歳～中学校までの遺児。

◇**貸付額**
・一　時　金　15万２千円
・毎　　月　１万９千円（中学校卒業まで）
・入学支度金　４万３千円

◇**利　子**　無利子

◇**返還方法**　中学生卒業後１年を経過したのち、20年以内高校大学などに進学された場合は、在学期間は返還を猶予できます。

＊お問い合わせ
自動車事故対策センター函館支所
☎0138－55－1731

道道美利河二股自然休養村線が土砂崩れで通行止め

８月16日に発生した土砂崩れのため、道道美利河二股自然休養村線が通行止めになっています。

奥美利河温泉には、災害復旧工事のためしばらくの間、通行できません。

建設業退職金共済制度をご存じですか

この制度の特徴は、一般の退職金制度とは異なり建設業界で働く限り、事業所を変えても、事業所に雇用され就労した期間全部を通算して退職金を支払うという退職金制度であり、掛金納付は共済契約を結んでいる事業主が、加入労働者の共済手帳に就労日数に応じて証書（掛金）を貼付、消印することにより行われます。

この実施運営は、特殊法人建設業、清酒製造業、林業退職金共済組合が当たっています。

◎お問い合わせ

・北檜山町　城ヶ端建設
☎4－5535

・今金町役場商工観光課
☎2－0111

総合福祉施設としべつ はじめての夏まつり

8月7日「としべつ」で夏まつりが盛大に行われました。

この日、雨天のため室内で行われ、盆踊りや職員の出し物、いろいろな屋台などもあり、入所者と家族が楽しんでいました。



ベッドから離れ、生活範囲を広げましょう！

寝室から離れることは孤立から脱出する第一歩であり、「当たり前」な生活の始まりです。このために最も基本的な要素が移動です。

自分で歩行できる方の場合は、無理のない範囲で歩くことがその能力を維持することにつながります。しかし「訓練になるから」といって無理に歩かせたり、長い時間歩かせるのは、歩行意欲を失わせるなど逆効果になる可能性があります。自分では移動できない方の場合でも、部分的な介助や、環境の整備、適切な用具の導入などによって生活の範囲を拡大することができます。

1　環境の整備

・敷居や段差のある場所に手すりを設置します。

・敷居や段差をなくします。

・床面や靴下などに滑りにくい材質を選ぶようにします。

2　適切な用具の選択

・一本杖　歩くことは可能だが、安定性や耐久性に問題があります。

・4点杖　一本杖に比べて安定に優れていますが重くなります。足に十分力がかけれず、不安定な人向きです。

・歩行器　杖と比較すると体重をより多くかけることができ、より安定した歩行を補助します。室内では歩行器の幅が必要なため環境の調整が必要になる場合があります。

・シルバーカー　体重をより多くかけることができ、腰掛けたり、物を入れることができるタイプがあります。自宅内での使用には不向きです。

・手すり

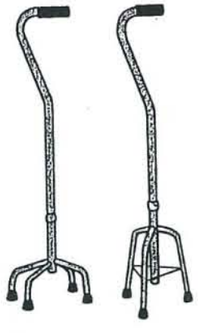
①よこ手すり　前後や左右に移動する時、立ち上がるときに使います。

②たて手すり　段差のあるところや立ち上がるところに使います。

③L型手すり　トイレ、浴槽など低い位置から立ち上がるときに使います。

また、足が不自由な65歳以上のお年寄りには「歩行支援用具」として手すり、歩行器などの給付を受けられる制度があります。また、「総合福祉施設としべつ」ではいろいろな歩行用具を展示していますので、ぜひ一度ご覧下さい。制度の相談もお気軽にどうぞ！

在宅介護支援センター
☎2－2780



みんなの広場

第8回日中青少年交流見聞記



北京市万里の長城

◎指導者　奈良賢治（北部檜山衛生センター組合勤務）

団員　佐々木智道　中1
団員　浜田薫理　中1
団員　中島啓太　小6
団員　奈良壮太　小6
団員　小山知里　小6

この度、私達は北海道日中青少年交流協会の訪中団の一員として今金町より私と子供達5名が参加しました。

7月29日に出発して北京市、青島市、大連市、上海市と10泊11日の交流スケジュールでした。

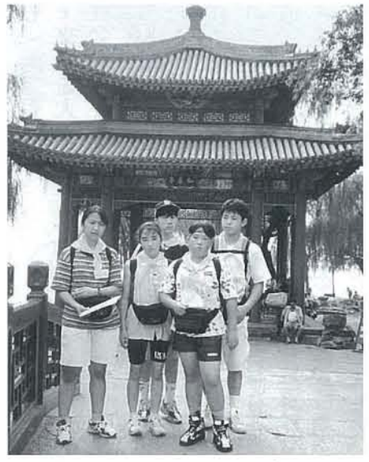
北京市では天安門広場、故宮、万里の長城などの壮大な景観には子供達も大感激。

次の交流地、青島市では青島市副市長との会見後にホテルにて副市長の招待による晩餐会があり豪華な食事に皆満足の様子。

2日目は青島市青少年活動営地に同宿していた中国の子供達と砂浜でのゲーム、海水浴と裸の交流を楽しんだ後夕食は、昼に交流し合った子供達と共に、ぎょうざ作りに挑戦。手慣れた中国の子供達のマンツーマン指導を受け、おいしいぎょうざが出来上がり、他の団員が作ってくれたカレーライスとぎょうざの夕食会は本当に楽しく子供達は言葉は通じなくても、筆談や身振り手振りで最高の交流をした様でした。

3日目の交流会では、青島市で有名な歌手による歌などで盛り上がり、さらに、今金町の代表として空手の演武を披露、中島君の紹介により佐々木君、浜田さん、奈良君、小山さんの順に一人ひとり違った形の演武を行い大変な盛り上がり様でした。そのご褒美と言う訳けではないが、急に夜、花火大会を催していただき、その花火たるやバクチクありのものすごい音で、皆、びっくりするや驚くやで日本では見られない光景でした。

この様に中国では、どこにいっても、熱烈歓迎を受け、良い思い出が出来、それぞれの心に深く刻み込まれたことと思う。子供達にとっては、とても有意義な日中交流の旅でした。



青島市天壇公園

句

朝鮮語の飛び交ふ市場西日中　今村由井子
夕餉待つ藍の布巾や野分来る　辻知子
団扇てふ優しきものを忘れゐし　杉本あい
手をつなぎ園児遠足萩の径　芳賀あきえ
花どぐい競ふ坂道風の旅　伊藤翠女
ずんだ餅片寄りとどく良夜かな　阪井みえ
沙羅の花ホテルのロビーに能人形　斉藤みち

利別俳句会

子が家のアイドル

▶遠藤　佑貴ちゃん



（平成6年11月7日生まれ）
商工団地　遠藤一也さん、美佳子さんの長男
【親から】
・・・・・
保育所では、ちっちゃいアンパンチと呼ばれています。でも最近はアンパンマンよりメガレンジャーの方がお気に入りのようです。
将来の目標　メガシルバーめざしてガンバレ!!

◀長谷川　琴ちゃん



（平成6年10月14日生まれ）
日進　長谷川修一さん、三千代さんの2女
【親から】
我が家の三つめのお宝は、少々きむずかしい小さな怪獣です。
一日中、アンパンマンとキューティーハニーのビデオを見ています。
将来、本人はキューティーハニーになりたいそうですが親としては、ドラゴンボールの孫悟空のようになってほしいです。

社会教育だより
第250号

（重点目標）
いつでも、どこでも、誰でもが、
町の歴史や自然・文化を大切にし
家庭や学校、地域社会のきずなを深め
熱意をもって、自ら楽しく健やかに学び合いましょう。
（い・ま・か・ね）

問い合わせは、二一三四八八

ボランティアの心みつけた！
『あなたが主役、リーダー講座』



中学生が主役になってボランティアの心を学んでもらおうと、7月29日から2日間町教委が主催となって『ボランティアリーダー講座』を開催しました。

『としべつ』を会場に、初日は介護教室でリハビリの実技と心構えを学び、2日目にはシーツ交換、食事と入浴の介助、レクリエーションなど汗だくの体験を通じて入所者との交流を深めました。

講座には、今金中と若松中から7名づつ14名が参加しましたが、各自がボランティアや福祉に興味と関心を持ち、目的意識がはっきりしていたこともあり、閉講式の感想では「福祉への興味がますます沸いた」「ボランティアの大変さや楽しさがわかった」「おじいちゃん、おばあちゃんと話していると、やさしい気持ちになれた」など、うれしい声が聞かれました。

また、婦人の方々と一緒に研修を受けたことによる世代間交流や、学習センターでのクッキングや宿泊交流による学校を越えた仲間づくりにもなりました。

ボランティアには、行為そのものはもちろん、コミュニケーションの手段として、また自分再発見のツールとしての作用もあるようです。

ふるさとモノ話り
（文化財探訪15）

わたしの生涯学習

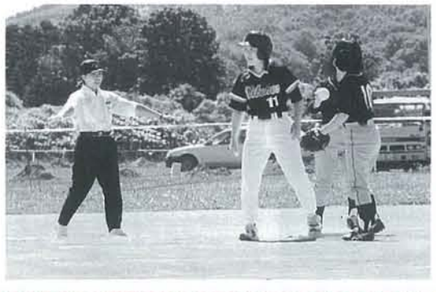
今月は、女性ながら野球審判員に挑戦している螺良道子さん（末広町）を紹介します。

螺良さんは、今金町で生まれ育ちましたが、子供のころからスポーツ好きで、中でもソフトボールが最もお気に入りの競技だそうです。その螺良さんが、野球競技には欠かせない審判員として、新たな道を目指しています。

「函軟連今金審判部の人から勧められ、迷いもありましたが、女にも出来ないことはないのでは」が動機。審判の魅力については「長い間ソフトボールをしていた私にとって、審判員が雲の上の存在に思えました。選手から一段昇格したような気分になれて最高です。制服も格好いいですね」と話してくれました。

持ちまえのファイトで難関を突破し、来春からは桧山の女性審判員第1号として活躍してほしいものです。

このように、自分の夢に向かって日々前進することが、生涯スポーツの一面ではないでしょうか。





1993年7月12日、多くの被害をもたらした北海道南西沖地震はこの日午後10時過ぎに発生しました。この地震で特に目だったのは「液状化現象」による災害でした。これは地下水で満たされた地下の砂層などが地表にできた割れ目から水とともに吹き上げられたものです。写真は豊田の畑地で観察されたもので、地下数mにある泥炭層が引きちぎられて地表に押し上げられたものです。この時は、これまで見られなかった砂礫などの重いものまでもが吹き上げられて、新発見の非常に珍しい現象として、専門の研究者が現在も地下を掘削調査してその原因を探っています。

研究者にとっては、今後の教訓となる研究成果を残すまでは、あの災害の後始末が終わったとは言えないのです。

ヒリカ遺跡から情報発信
～セミナー、発掘、講演会相次ぐ～

新聞やテレビなどのマスコミでは連日のように考古学上の相次ぐ発見や各地のイベント情報が報道されています。

わが町の史跡ピリカ遺跡においても派手さはありませんが、地道な研究活動、普及活動が続けられています。

8月2～3日には第12回石器づくりセミナーが美利河小学校を会場に43名の参加を得て行われました。今回のテーマは「石刃をつくる」で、講師の群馬県岩宿文化資料館館長の松沢亜生先生より幾つかの石刃剥離技法を教わりました。

続く4日から13日までは国学院大学考古学実習のための発掘調査が実施されました。

これは、昨年からの継続で大学生約50名が参加し、北海道における旧石器時代から縄文時代の移り変わりの様子を解明する目的があります。あいにく天候が悪く、調査日数は短かったものの約2千点の石器を得ることができました。

この調査を担当された国学院大学文学部小林達雄先生は縄文文化研究の第一人者です。せっかくの機会でしたので、6日に「縄文人の世界」と題した講演をお願いしました。これは百年記念協賛事業として行ったもので、会場の町民センターには約40名の聴衆が集まりました。山菜やキノコなどの身近な話題を取り混ぜながら、いかに縄文人が自然に関する知識を蓄積させ豊かな食生活を送っていたか、また実用品ではない第2の道具を発達させ、独自の世界観を造り上げたことなど分かりやすく話していただきました。



第12回石器づくりセミナー

このように、ピリカ遺跡という素材を通して、多くの人々が往来し情報交換の場となっております。

80名が参加し、体験学習
ドリームバスツアー

夏季の自然の中での体験学習や文化的施設の見学、また共同生活で交流を深めることを目的に、昨年からスポーツ少年団、子供会連合会、文化少年団が合同で企画している『ドリームバスツアー』。

今年は、小学3年から中学生までの80名と指導者7名が参加し8月7日から2泊3日の日程で、岩見沢、深川、札幌方面での研修。特に三井グリーンランドは子供達に大人気でした。また、開拓記念館では『化石にみる世界の海特別展』で、本町から出展したピリカカイギュウ化石などを興味深そうに見入っていました。沼田町の『ほたる館』では、今はなじみの少ないほたるの生息状況などを勉強しました。



子供達からは「友達がたくさん出来て、本当に楽しかった」「いろいろな勉強ができた。来年も参加したい」など多くの声。また、指導者からは「参加者が多く心配だったが、団体行動でもまとまりがあり、体調の悪くなる子も少なかったので、指導しやすかった」との声がありました。

参加募集の3日目で定員になるなど、子供達が楽しみにしていたバスツアー。友達の輪を広げ、学んだこと、体験したことをこれからの学校生活、日常生活に役立ててもらいたいものです。

社教関係行事等の日程

《9月》
6～7日　全桧山商工会野球大会（健民G）
7日(日)　地域研究セミナー
8日(月)　スポーツ指導員実技講習会（総体）
17日(水)　桧山管内青少年育成研修会（上ノ国町）
27日(土)　ニューエイジ郷土芸能フェスティバル〝びやま〟（江差文化会館）
28日(日)　町民野球大会（健民G）

《10月》
1～3日　第39回全国社会教育研究大会（釧路市）
10～12日　北海道ユースネット21（町民センター外）
10日(金)　第18回スポーツ祭り

寄贈品の紹介

『文化財資料として』
●川崎優治さん（神丘）から、「水田直播機」2、「わら切り機」1、「水田除草機」1、「株間除草機」1、「三畦用畜力カルチベーター」1
●山田清一さん（登別市）から、「臼」1、「杵」2、どうもありがとうございました。

いじめなどの相談電話は、2－3550番です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

年金相談日について

年金に関する質問や相談を次の日程で行いますので、お気軽にご利用してください。

記

1、とき　9月25日（木）午前10時～午後3時まで
2、ところ　役場町民相談室
3、相談員　函館社会保険事務所職員2名

《町民課》

中小企業の定期巡回経営相談

北海道商工センターでは、厳しい経営環境への対応が迫られている中小企業の経営者の苦悩を少しでも軽減することを目的とする定期巡回経営相談（ライトハウスの点灯）を実施します。

センターの中小企業診断士が、定期的に地域を巡回し、企業を訪問して経営に関する相談に応じます。

相談に係る費用は無料です。

相談希望の方は、予め申し込みください。

記

○巡回相談
10月・1月第3週（第3月曜日の週）に巡回します。

※相談申込
㈳北海道商工指導センター地域振興部
☎011－251－4991
FAX011－271－1927

10月1日～7日 公証週間です。

不動産の売買や金銭の貸し借りなどの重要な取引をしたり、遺言を残したりするときは、多くの場合、契約書や遺言書をつくり文書として残します。しかし、せっかく作成した文章でも、後日、当事者間でトラブルが発生してその内容が争われたり、法律的にみて内容が不明確なために紛争が生じたりすることがあります。

そこで、こうした重要な契約書や遺言書を作成する場合には、のちのちのトラブルを防ぐためにも「公証制度」の利用をお勧めします。

10月1～7日は「公証週間」です。この期間中には、公証役場で無料公証相談所が開設され、公正証書に関しての法律相談を行っています。

重要な取引に関する契約書や遺言書などでお悩みの方は、最寄りの公証役場にご相談下さい。

※お問い合わせ
函館地方法務局　総務課
☎0138－23－7511

9月1日～30日 障害者雇用促進月間

今、管内では障害のある方々が、就職先を探しています。

障害のある方々が就職し、職業を通じて社会の中で自立していくためには、障害のある方自身の努力はもちろんですが、何よりも企業の方々や地域のみなさんのご理解とご協力が必要です。

このため、全国的に毎年9月を「障害者雇用促進月間」とし、集団見合い方式による雇用促進会を次のとおり開催しますので多くの皆さんの参加をお願いいたします。

記

・とき　9月25日（木）13：30～
・ところ　花びしホテル
函館市湯川1丁目16－18
・内容　就職を希望する障害者の方々と企業の面接選考会

※お問い合わせ
・ハローワーク函館（函館公共職業安定所）専門援助部門みどり窓口
☎0138－26－0735



9・8・10

社会福祉協議会だより

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。

（敬称略）

《山形県》	菅昭夫
基督教独立学園高校	ふじかわ商店
《大宮市》	平原景二
垣生恵子	坂本光子
二神敦美	㈱坂本建設
《札幌市》	和田博一
乙部レイ子	北見富子
㈱北給販	嶋政光
高松一江	中村恭子
《小樽市》	松尾幸重
ワタキューセイモア㈱	日石ファミリーズ
《苫小牧市》	種川小学校
高橋寅吉	今金町農業協同組合
《函館市》	井村商店
池田キミ	稲垣雅夫
《大野町》	種川婦人会
北島武雄	八重樫年一
《八雲町》	油家慶明
落部婦人ボランティア会	今金日石㈱
《乙部町》	村瀬正信
山崎トメ	水野キクヨ
《奥尻町》	海堂玄太後援会
中村初枝	㈲みのや商店顧客一同
《北檜山町》	大倉行雄
北見美津子	多田守伸
《今金町》	末藤春義
川村トミ	阿部幸作
大松春男	今金ツバメ石油
佐藤多仁吉	黒沢商会
猿川キヨ	鈴木忠
今金第1、第2老人クラブ	神丘小学校
二階堂ヨシ子	荒井正博

健診を受けて明るい健康づくり

9月みんなの健康

（保健福祉課健康づくり・国保係）

項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
一般住民関係						
一般相談	全住民	8日（月）	10：00～11：45	全地区	総合福祉施設内保健センター	健康相談（血圧測定・尿検査）
一般相談	全住民	22日（月）	10：00～11：45	〃	〃	〃
一般相談	全住民	29日（月）	10：00～11：45	〃	〃	〃
一般相談	全住民	10月6日（月）	10：00～11：45	〃	〃	〃
乳幼児関係						
1歳6ヶ月児健診	生後1歳7，8ヶ月児	4日（木）	受付時間 12：40～13：00	全地区	総合福祉施設内保健センター	尿検査・身体計測・保健相談・医師診察・歯科相談・フッ素塗布
乳児相談	生後3，6，9ヶ月児	18日（木）	受付時間 9：00～ 9：15	〃	〃	身体計測・健康相談
股関節脱臼健診	生後4ヶ月児	9日（火）	実施時間 13：00～14：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影
乳児眼診	生後4、7、10、12ヶ月児	18日（木）	受付時間 12：40～13：00	〃	総合福祉施設内保健センター	身体計測・医師診察・歯科相談・栄養相談・健康相談
すくすく子育てダイヤル	就学前までの幼児のいる保護者	10日（水）	9：00～12：00	〃	2－2780	電話による心配事相談
妊産婦関係						
妊婦健診	妊婦の方	16日（火）	受付時間 13：00～13：30	全地区	総合福祉施設内保健センター	尿検査・歯科相談・健康相談・医師診察（有料）

お知らせ
◆頭の検診（MRI検診）
9月9日午前9時から午後5時申し込み受付。
検診は事前申し込みが必要です。　検診日　9月25日～27日

眼底検査でわかること

健康診査で行われる眼底検査には様々な意味があります。

眼底は、からだの窓といわれ、直接血管の様子を観察できる唯一の場所です。また、脳血管と同じような変化を起こすため、脳卒中や脳腫瘍などの診断に役立ちます。動脈硬化や高血圧による血管の障害や網膜剥離などもわかります。

眼底検査では視力の測定はできません。また、検診で使う機械では白内障の方の眼底検査はできないことがあります。

検査の方法は、眼底カメラで撮影します。数分で終わり苦痛もありません。

◎検診結果を生活に生かしましょう。

検診は総合的に判定することで、より正確なからだの状態を知ることができます。眼底検査やほかの検査結果で異常が見られたら、生活改善に努め、健康的な生活を送るようにしましょう。

◆高血圧・動脈硬化といわれたら

眼底検査で血管が出血したり輝いているときは、高血圧や動脈硬化が考えられます。検査結果を無視して放置しておくと脳卒中や心臓病、糖尿病、腎臓病などに進行していきます。生活習慣を改善し、定期的に検診を受けるようにしましょう。

◆糖尿病といわれたら

眼底検査で血管にこぶができたり破裂したりするときは糖尿病が考えられます。糖尿病は血管障害、神経障害、感染症などさまざまな合併症を起こします。この血管障害で失明に至ることもあります。道南では失明の原因第1位は糖尿病と言われていますので、糖尿病の方は医師の指示に従い、定期的に眼科で診察を受けるようにしましょう。

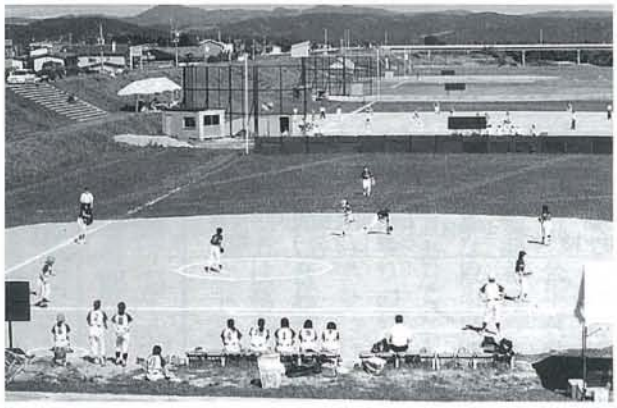
町では、住民検診の結果報告会を終了したところです。検診結果でご質問・お問い合わせなどがありましたらお気軽にとしべつ内保健福祉健康づくり係まで連絡ください。

☎2－2780

休日当番医

9月7日	岩間医院	(今金)	☎2－0057
14日	北檜山町立国保病院	(北檜山)	☎4－5321
15日	今金町立国保病院	(今金)	☎2－0221
21日	道南ロイヤル病院	(北檜山)	☎4－5011
23日	今金町立国保病院	(今金)	☎2－0221
28日	楢崎医院	(瀬棚)	☎7－3021

全道施設女子職員ソフトボール今金大会開催
今金町100年記念協賛事業



北海道知的障害者愛護協会の主催で7月17日、第15回全道施設女子職員ソフトボール大会が健民グラウンドで開催されました。

この大会は、全道7ブロックから予選を勝ち抜いたチームなど11チームが参加し、知的障害者施設に勤務する女子職員のスポーツをとおして交流などを図るため行われているものです。

試合では、バスで応援団を派遣するチームもあり、好プレーなど、熱戦が繰り広げられ、決勝では道北地方会の新生会と道東地方会のバンタムスが優勝を争い新生会が全道を制しました。

住民の動態

7月末現在

		前月対比
人口	7,293人	(△7)
男	3,510人	(△6)
女	3,783人	(△1)
世帯数	2,649世帯	(1)

◇おたんじょうおめでとう

工藤 祐希(ゆき)ちゃん	7月10日	(保護者 裕之)大和町
田中 陽梨(ひかり)ちゃん	7月19日	(保護者 一聡)八幡町
細川 菜摘(なつみ)ちゃん	7月29日	(保護者 克哉)日の出町
加藤 結衣(ゆい)ちゃん	7月31日	(保護者 智昭)曙町
原田 風雅(ふうが)ちゃん	8月4日	(保護者 恭臣)東町
陶山菜々美(ななみ)ちゃん	8月7日	(保護者 肇)末広町

◆おくやみもうしあげます

中川 菊次さん	7月25日	78歳	(緑町)
中澤 米子さん	8月9日	84歳	(寒昇)
臼井 武雄さん	8月10日	78歳	(春日井)
西舘 俊之さん	8月16日	42歳	(種川宮前)
須田 照男さん	8月18日	63歳	(高美町)

8月18日受付分まで

※おたんじょうおめでとうに記載した永井遥奈(はるな)ちゃんのふりがなが誤りでした。訂正してお詫びします。

携帯電話の緊急119番は

町内で使用する携帯電話の「緊急119番」は、直接、函館市の消防本部に通報になります。

緊急電話を使用するときは、直接、今金消防署におかけください。

※今金消防署
☎01378－2－0519

平成10年度檜山広域行政組合消防職員採用試験について

◎採用予定 江差・奥尻・瀬棚各消防署(各1名予定)但し江差消防署(救急救命士)

◎受験資格
(1)昭和51年4月2日～昭和55年4月1日までに生まれた方。
(2)普通自動車第1種免許取得者又は取得見込者。
(3)身長162cm以上、体重52kg以上、視力両眼裸眼で0.7以上かつ一眼裸眼でそれぞれ0.3以上、色覚正常で心身健全な方。

◎受付期間
平成9年9月5日～
平成9年9月19日まで

◎申込先
・檜山広域行政組合消防本部
・今金消防署

※お問い合わせ
檜山広域行政組合消防本部
☎01395－2－3026

発行／北海道今金町役場 Tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係